

穂高PTAだより

発行日 令和6年3月1日

穂別高校PTA研修委員会



CONTENTS

・「卒業おめでとうございます」	PTA会長 鎌田 政博	2ページ
・「新たな旅立ちを祝う～友と学んだ3年間～」	校長 岩瀬 均	2ページ
・卒業に寄せて	3学年主任 飛驒 勇佑	3ページ
・進路活動を振り返って	進路指導部長 小柳 雄彦	3ページ
・生徒会活動について	生徒会長 西村 心優	4ページ
・新たな Stage へ	1学年主任 折原 拓真	4ページ
・～高校生活最後の年に向けて～	2学年主任 長岡 弥生	4ページ
・令和5年度 PTA事業報告		4ページ
・PTA研修委員		4ページ

卒業おめでとうございます

PTA会長 鎌田 政博



三年生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

担任の先生をはじめ、日頃より関わっていただいたすべての教職員の皆様、今まで温かく時には厳しく見守っていただき誠にありがとうございました。

振り返ればあつという間の三年間、しかしながら大変に苦勞された日々かと思えます。コロナの影響でマスクを着用しての入学式にはじまり、様々な活動が自粛され、楽しいはずの自由な学校生活をおこなうことができない日々、モヤモヤ、イライラされたかと思えます。どこに向けていいかわからない怒り、進路問題で悩まれた日々、その一つ一つを乗り越えた君たちは本当に立派だと思います。

人生はいろんな事があると思えます。これから様々な事に挑戦していく皆さんは時には壁にぶつかり思い通りにいかない事もあると思えます。辛いとき、苦しいときは周りの人に弱音を吐いてもいいと思えます。そして、少しずつでもいいので前に進むことです。しかし本当に無理な時は立ち止まり別の道に進むことも大事かと思えます。その上でまた全力で歩き出せばいいと思えます。人と比べる必要はありません。自分自身です。最終的に勝てばいいのです。どうか何があってもあきらめない人生を送ってください。

大切な仲間、支えてくれた先生たち、まだまだ苦勞をかける父さん、母さんに感謝を忘れずに日々の生活を楽しんでください。

「新たな旅立ちを祝う
友と学んだ三年間」

校長 岩瀬 均



卒業生の保護者の皆様、お子様の晴れのご卒業、おめでとうございます。

お子様がこのように立派に成長された姿に感慨深いものが多いと存じ、心よりお祝いを申し上げます。また、PTA、そして同窓生の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りましたこと、お礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さんは、この一年間、最上級生として下級生をリードし、何事にも積極的に取り組み、本校の良き伝統を踏まえながら活動を充実させてきました。もちろん授業にも積極的に取り組み、校庭には日ごと成長する校内菜園に気を留めたり、校外の活動でも積極的に元氣な姿を見せ、心を和ませる場面も多くなりました。穂高祭などの学校行事では、生徒会長を筆頭に生徒会が中心となり、より良いものにするためにそれぞれの方々が後輩のことに気を配りながら進めてくれました。特に前庭での「花火大会」を後夜祭として新たに企画するなど、とても貴重な思い出を

創ってくれました。また、部活動においても、文化系の放送（朗読）大会では放送局の仲間がもれなく日胆大会に出場し、二大会連続で全道大会に出場を果たしました。家庭科授業で参加した「チャレンジグルメコンテスト」では、本戦大会に二チームが選抜され出場、味のみでなく食感や見た目の美しさを有する発表が高評価された結果、見事！「味の匠賞」を受賞したことに感動。今年度は部活動の息吹を返す活躍で、穂高高校の底力と実績を数多く残すことができました。

進路実現においても、それぞれが夢の実現に添った進路先を探り当て、その実現に向けた取り組みを決して諦めず成熟させていく姿も垣間見え、粘り強さはクラスにチームワークが築かれ実現した成果だと感じております。皆さんの三年間の努力に心から敬意を表するとともに、この良き伝統が在校生にしっかりと引き継がれ、流れの良いサイクルとなってくれることを願っています。

皆さんの新たな旅立ちを祝して、私が高校時代の恩師からいただいた言葉「我が道を信じ、胸を張って歩め」を贈ります。これから先、変化が激しく、無き正解を自身に問われる社会の中で、愛すべき里への感謝を胸に皆さんが逞しく生き抜き、北海道をより住み良い地域社会へと創造し活躍することを願っています。

結びになりますが、保護者の皆様の益々のご健勝を祈念いたしますとともに、今後も良き応援団として、最期まで成長をとめない穂高高校の生徒及び教職員に、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



卒業担任より

卒業に寄せて

三学年主任 飛驒 勇佑

男子一名女子五名が本日たくさんの方々の支えと導きにより卒業を迎えました。今までご支援いただきまことにありがとうございます。

社会の変化は激しく、柔軟に変化に対応する力が求められます。デイズ二ーの映画も社会の情勢とともに変化してきました。初期のシンデレラや白雪姫は素敵な王子様がいつか現れるのを待つ受動的なものでしたが、リトルマーメイドのアリエルを機に、幸せを自らつかみ取りに行く能動的な主人公へと変化していきました。また、社会の変化に好奇心を持ち、勇敢に立ち向かうラプンツェルなど時代の変化に合わせてデイズ二ープリンセスも変容しています。さらに実写版のアリエルは人種を超えた新たな挑戦をデイズ二ーは行いました。変化は身近なところにある小さな気づきが皆さんを成長させてくれます。それぞれのプリンセスの幸せの形は違いますし、みなさんひとりひとりの幸せの形も違います。それぞれの幸せをつかみ取るため、様々な変化に柔軟に対応し、社会で活躍するのを楽しみにしています。本日は最初の一歩です。卒業おめでとうございます。そして大きな最初の一歩を踏み出してください。



進路活動を振り返って

進路指導部長 小柳 雄彦

今年度はコロナ感染症が五類感染症移行に沿って、進路指導に関する行事を実施してまいりました。

三年生の進路の実現にむけ、五月に札幌パークホテルでの進学・就職説明会へ参加、夏休み前から就職希望者対策を始め、求人票をWeb検索で印刷し生徒へ配布しました。

夏休み期間中に応募前企業見学に参加してもらうことで生徒の希望に沿った就職を実現することが出来ました。進学については、希望者全員が年内に合格することが出来ました。

例年通り十月には二年生のインターンシップ、一年生は小中高連携プロジェクトを実施しました。

進路相談室の改善として、掲示物を活用してもらうことや、今年度から導入したプリンタの活用を促進しました。来年度も進路相談室のさらなる改善に取り組み、より使い易い環境を提供していきたいと思っています。今年の三年生の進路状況は左記の通りです。来年度もできる限り各生徒に合った進路指導ができるよう、皆様方からのご協力・助言をお願い申し上げます。

3年生の進路決定状況

	決定者数
私立大学	3
専門学校	2
公務員	0
民間就職	1
未定	0
合計	6

(令和6年2月現在)

新生徒会の抱負

生徒会活動について

生徒会長 西村 心優

改めまして新生徒会長になりました、西村心優です。新生徒会の抱負は、みんなが楽しめる学校を作ることです。例えば学校祭や屋内競技大会では、スポーツが得意な人や苦手な人、双方が楽しめるような企画をしたり、定期的にアンケートを取り生徒の意見や要望を聞けるようにしていきたいです。

私は昨年度から一年間、生徒会を通して裏方の仕事の楽しさや仲間と協力することの大切さなど、様々なことを旧生徒会執行部の皆さんから学びました。この経験を活かして、新生徒会では仲間と協力し、報告・連絡・相談を意識して取り組んでいきたいです。皆さんの期待に応えられるよう頑張ります。一年間よろしくお願いたします。

学年主任の先生から

「新たなStageへ」

一学年主任 折原 拓真

一年間お疲れ様でした！この一年間で間違いなく全員が笑い、悩み抜いたと思います。



人間は笑った分だけ幸せになります。人間は悩み抜いた分だけ成長します。強くなれます。大きくなります。みなさんは、悩みながらも、うまく周囲と関係性を築きながらここまでやってきました。GOODです!!これからもクラスメイトを大切にしながらお互いに協調し合い、もっと笑い、もっと悩んでください。君たちの伸びしろは、まだまだたくさんあるはずです。もっと個性を伸ばせるように頑張っていこう。

四月には二年生になり、また新たなメンバーで一年間を歩むことになります。二年生は進路活動が本格化してきます。高校を卒業した後の自分を想像しながら、四月の始業式ま

で時間は少ないですが、「新たなStageへ」向かうために心と体の準備をしてください。最後に、みなさんの活躍をこれからも期待しています！

高校生活最後の年に向けて

二学年主任 長岡 弥生

三年生が卒業を迎え、いよいよ最学年となる七人。さまざまな経験を積み重ねる中で着実に成長を遂げている。きっかけは地域の事業所様にお世話になったインターンシップ。家族や教員、同世代と培ってきた人間関係よりも広い世界へと飛び出してみた結果、多くの気づきがあったようだ。物事を受け止める器が大きくなり、難しいことに直面したときに根気よく向き合うようになったと感じている。

新年度はそれぞれの進路実現と卒業に向けて邁進する年。日々研鑽を積みながら、保護者の皆様をはじめ



令和5年度PTA事業

(令和5年10月～令和6年3月)

- | | |
|-----------|--|
| 11月9日(木) | むかわ町PTA連合会研究大会・講演会 (むかわ町 塚西教頭参加) |
| 11月26日(土) | 北海道高等学校PTA連合会健全育成事業講演会 (苫小牧市 塚西教頭+PTA会員3名参加) |
| 3月1日(金) | PTAだより発行 |
| 3月下旬予定 | 第2回PTA役員会 |

編集 PTA研修委員

委員長 伊藤 恵美
委員 上杉 貴子

関わってくださる全ての皆様への感謝の気持ちを忘れず、今よりさらに「応援したい」と人に思わせる人間、社会で生き抜いていける人間に成長してくれることを期待している。

